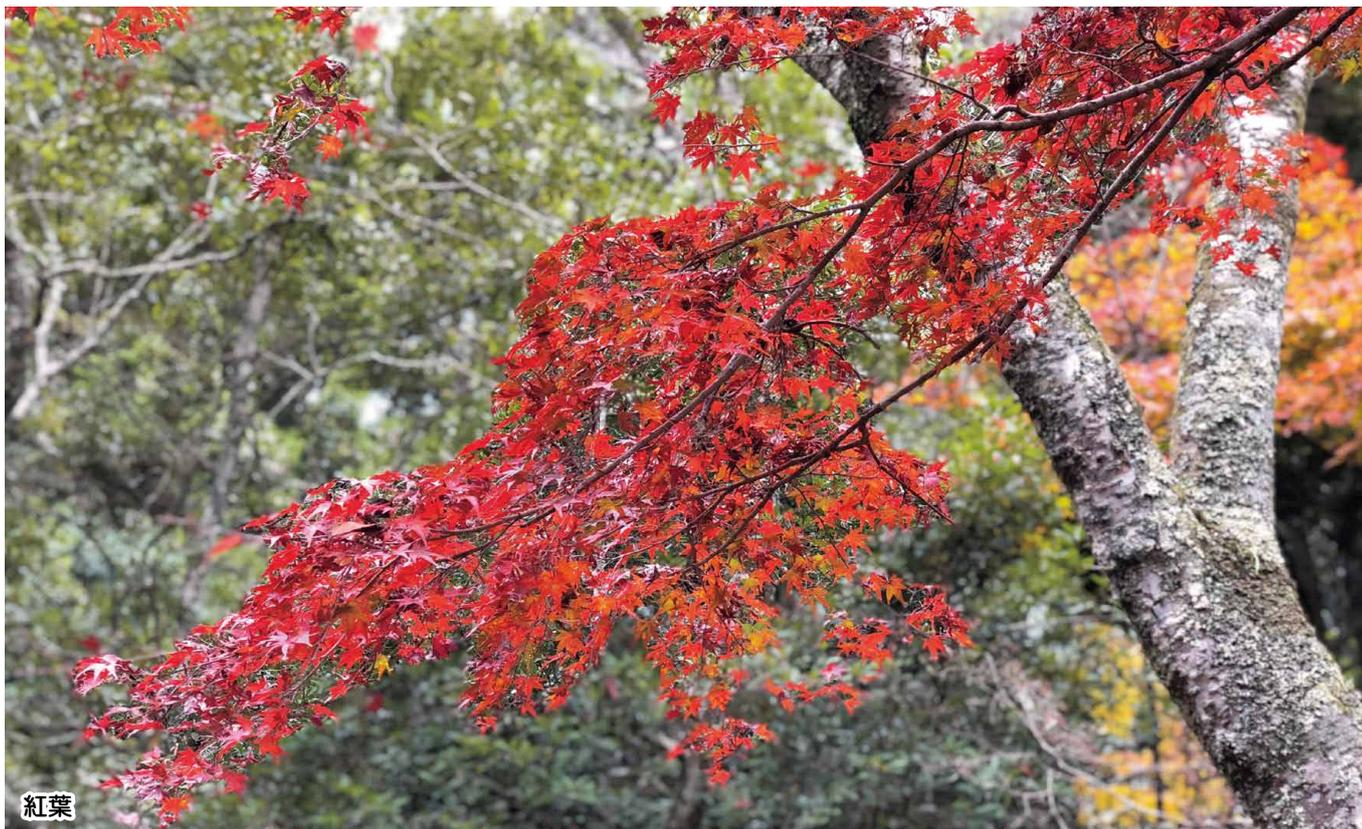


2020 October

Vol.74

広島西医療センターNEWS

発行所:独立行政法人 国立病院機構 広島西医療センター <https://hiroshimanishi.hosp.go.jp/>
〒739-0696 広島県大竹市玖波4丁目1番1号 TEL.0827-57-7151(代)



紅葉

CONTENTS

■ 新任医師紹介……………	2	■ 小児科の診療体制の変更について……………	9
■ 診療科紹介【外科】……………	3	■ 患者図書室から……………	10
■ コメディカル紹介【放射線科】……………	5	■ 栄養士のつぶやき®……………	11
■ ひこばえ通信 vol.2 ……………	7	■ 地域医療連携室実績報告……………	11
■ 新人看護師に電子カルテの操作研究をしました…	8	■ 外来診療分担表……………	12
■ 感染対策実施について……………	9		

病院理念「患者さんと共に」

■ 基本方針

1. 患者さんの意思の尊重と信頼関係の確立
2. 地域に密着した良質で安全な医療の提供
3. 予防医療への貢献
4. 医療の質の向上のための研鑽
5. 経営基盤の確立

■ 「患者の権利」宣言

1. 個人の尊厳の権利
2. 良質な医療を平等に受ける権利
3. 自分の受けている医療について知る権利
4. 自分の意見を表明し、自己決定する権利
5. 個人のプライバシーが守られる権利



公認キャラクター
「にっしーくん」

新任医師紹介

当院に着任になった医師から、ご挨拶申し上げます。

小児科 玉 浦 萌



- 専門医等の資格：
小児科専門医・指導医
血液専門医
- 出身地：広島県広島市
- 出身高校：ノートルダム清心高等学校
- 出身大学：広島大学
- 趣 味：美術鑑賞
- 自己PR：
JA広島総合病院、神奈川県立こども医療センター、庄原赤十字病院、広島大学病院での勤務を経て、7月より赴任しました玉浦と申します。当センターでの医療に貢献できるよう、日々励んでいきたいと思っています。どうぞ宜しくお願い致します。

内科 河 口 達 登



- 専門医等の資格：
内科（循環器内科）
- 出身地：鳥取県
- 出身高校：鳥取県立鳥取西高等学校
- 出身大学：岡山大学
- 趣 味：野球、ドライブ
- 自己PR：
3月末まで岩国医療センター循環器内科で勤務していました。内科医として広い視野で内科診療全般への見識を深めていければと考えています。どうぞよろしくお願い致します。

小児科 大 野 綾 香



- 専門医等の資格：小児科専門医
- 出身地：広島県
- 出身高校：
ノートルダム清心高等学校
- 出身大学：鳥取大学
- 趣 味：料理
- 自己PR：
10月より赴任となりました。子供たち、ご家族に寄り添った医療が提供できるよう頑張ります。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

整形外科 櫻 井 悟



- 専門医等の資格：なし
- 出身地：広島県
- 出身高校：修道高校
- 出身大学：広島大学
- 趣 味：映画鑑賞、ダンス
- 自己PR：
これまで県立広島病院、広島大学病院にて研修し、10月より赴任いたしました。整形外科一般としてお役にたてれば幸いです。何卒よろしくお願いいたします。



外科 紹介

外科診療部長 嶋谷 邦彦



当院の外科では、消化器疾患（胃癌、大腸癌、胆石胆嚢炎、虫垂炎、肛門疾患など）、甲状腺や乳房の疾患、呼吸器疾患、ヘルニア（脱腸）、下肢の静脈瘤など、幅広い外科疾患の診断・治療をおこなっています。乳癌など早期発見が大切な病気の検診・診断・治療や、術後や、そのままでは手術ができないくらい進行した消化器癌の化学療法（いわゆる進行・再発癌に対する抗癌剤治療）もおこなっています。

大きな病院ではそれぞれの臓器ごとに細分化され、抗癌剤治療も臨床腫瘍科・がん化学療法科など外科以外の専門部門でおこなわれることもありますが、手術にかかわった主治医が術後の化学療法も、地域のかかりつけ医である開業医の先生とも連携をとりながら、地元で、患者さんの状態に応じてかかわることは、患者さんにとって大きなメリットがあると考えています。もちろん、更に高度に専門化された特殊な医療が必要な場合には、大学病院をはじめとする専門施設に紹介して最適な治療を受けていただいています。

現在では、胃癌、大腸癌をはじめいろいろな病気において、標準化された治療が決められており、癌治療認定医などの資格を持った外科医が、患者さんの状態に応じて、標準化された治療法をご自宅の近くで受けていただくことはご本人・家族の方にとって、病気と付き合っていく上で大切なことだと思われま

す。当院の外科は現在、今岡泰博先生、石崎康代先生、米神裕介先生とベテランで優しい先生ばかりの計4人の外科チームとして治療にあたっています。

今回は、癌の中でも男女を問わず近年増えている、大腸がんについて石崎先生から紹介させていただきます。



■大腸がんのはなし

外科医長 石 崎 康 代

大腸がんは現在、日本国内でのがん統計では罹患数1位の頻度の高いがんです。

罹患数とは簡単にいうと、新しくがんと診断される患者さんの数のことで、大腸がんは、いろいろながんで最もかかる患者さんが多いがんといえます。(ちなみに、罹患数は男女別で見ると、男性は前立腺がんが1位で、胃がんが2位、大腸がんは3位です。女性は乳がんが最も多く1位で、大腸がんは2位です。)

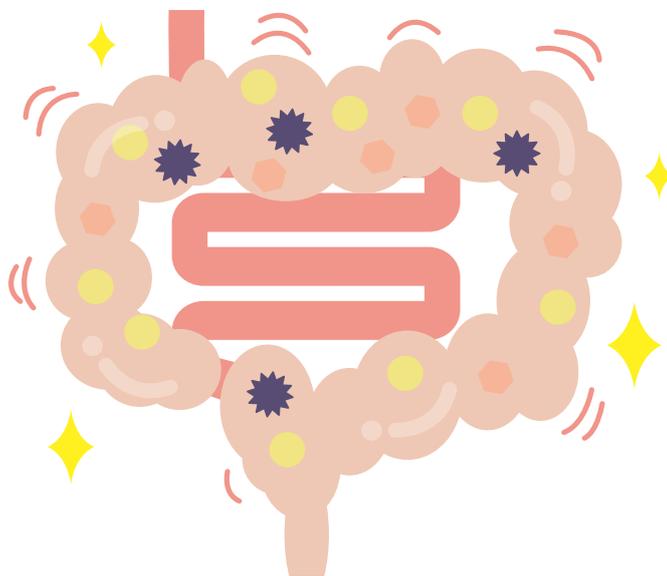
大腸がんの患者さんは年々数が増えています。実際の主な原因は人口の高齢化によるもので、50歳を超えたくらいから年齢とともに急速に大腸がんとして診断される患者さんの数は上昇します。(参考：国立がん研究センター がん情報サービス ganjoho.jp) 残念ながら大腸がんにおいては『年をとったら癌はできない・できてもそれほど進行しない』というのは真実ではなく、がん細胞が発生すること自体において、からだの老化が一つの要因になっています。当科でも、手術を行う大腸がんの患者さんについては、やはり地域の高齢化と相まって高齢の方が多いのが特徴のひとつです。

大腸癌の治療としては主に手術療法と化学療法を当科では行っています。

手術療法については少し遅めではありますが、2016年から本格的に腹腔鏡手術を導入し、手術による体の負担をできるだけ軽減できるように努めています。腹腔鏡手術はおなかを大きく開けることなく、内視鏡(腹腔鏡)でおなかの中を見ながら、鉗子を入れて手術を行う方法です。おなかの創が小さくて済むので、術後の痛みが軽いことなどが利点です。ただし、がんの部位や進行度などによってはあまりメリットが得られない場合もあり、患者さんの状態に応じて術式の選択をしています。

化学療法は主に、術後の再発を予防する目的の補助化学療法と、転移や再発に対してそれをコントロールしていく目的のものがああります。手術の際に、がんの部分が全部切除できたと判断した場合でも、現在行われている検査では検知できないレベルで体内にがん細胞が残存していることがあり、これらが時間の経過とともに増殖し、画像検査などで目に見える形になるのが再発です。もちろんがん細胞が残存していたとしても、自分の免疫力で駆除できる場合もあると思われませんが、この体のなかに潜んでいるがん細胞を、細胞の量が少ないうちに抗がん剤で抑え込んでしまおうという方法が術後補助化学療法です。再発のリスクが高いと考えられる患者さんに対して、術後約半年程度の期間、点滴や内服で抗がん剤を使用します。

がんの拡がり具合や、転移・再発等で、手術で体からがんを全部取り除くことが難しい場合は、抗がん剤で進行をコントロールしていくこととなります。近年は、いわゆる通常の抗がん剤のほかに分子標的薬、免疫チェックポイント阻害薬などいろいろな薬剤が開発され、急速に化学療法が進化しつつあります。ひとくちに大腸がんの細胞といっても、遺伝子のレベルでいろいろなタイプがあることが知られていて、患者さんの体の状態だけでなく、がん細胞のタイプにあわせて薬剤を使い分けるようになってきています。このような新しい薬剤の登場によって、今後さらに治療効果が向上することが期待されています。



コメディカル紹介

放射線科

放射線科 稲葉 護



●はじめに

放射線科では常勤放射線診断医1名、非常勤放射線診断医4名、診療放射線技師8名、事務職員1名で業務を行っています。画像診断装置として、一般撮影装置・X線TV装置・マンモグラフィ装置・骨密度装置・CT装置・MRI装置・SPECT装置・PET-CT装置・X線血管撮影装置などを備えており、各診療科における診断や治療をサポートしています。また、当院ではこれらの画像診断装置を近隣開業医の先生方にも有効に活用していただけるよう地域医療連携室を通じて検査依頼をお受けしております。

今回は、放射線科での私どもの仕事の紹介と医療被ばくの最適化の取り組みについて紹介いたします。

●放射線診断医の仕事

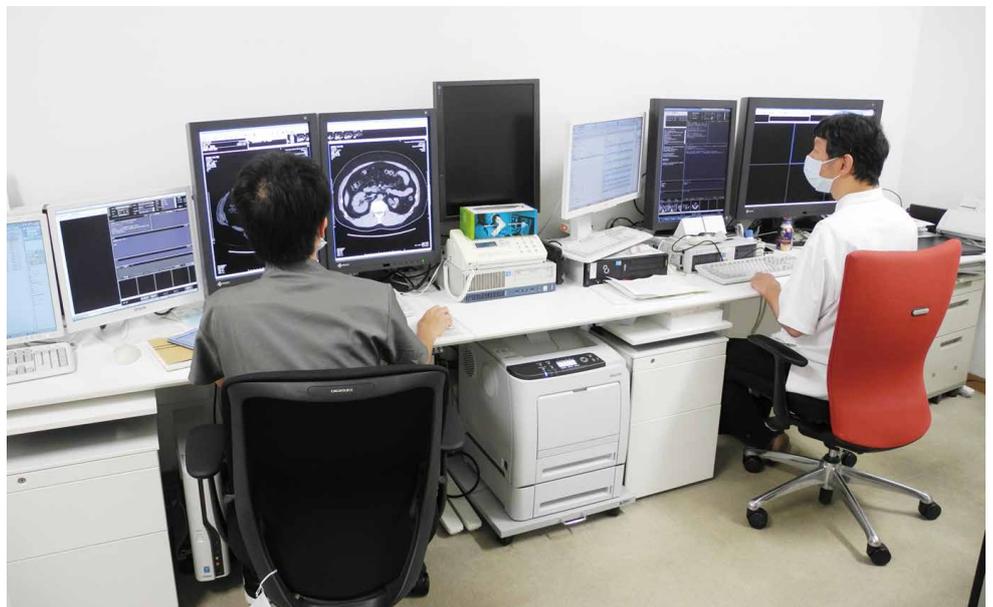
画像診断とは、一般撮影（レントゲン検査）やCT検査・MRI検査・核医学検査・PET-CT検査などの検査画像を用いて放射線診断医が行う診断業務です。放射線診断医がこれらの検査画像を専門的な立場で分析し、病気の有無やその程度、治療の効果などを診断して画像診断報告書を作成します。報告書は迅速な作成を心がけており、原則として次回の診察日までに報告書を作成しています。稀に主目的以外の異常所見が見つかることもあり、その際はいち早く画像所見に精通した放射線診断医の立場から、依頼した医師に異常を報告しており、予期しなかった病気の早期診断・治療に結び付けられることもあります。放射線診断医は患者さんと直接関わる機会は少ないですが、患者さんが各診療科での適切で迅速な診療が受けられるように日々画像診断に努めています。

●診療放射線技師の仕事

診療放射線技師は、病気の診断・治療に欠かせない放射線を専門的に取り扱う専門技術者です。放射線を使用したX線装置やCT装置などを操作して検査をし、患者さんの病気の診断・治療に必要な画像を医師に提供しています。また、放射線を使用しないMRI検査も担当しています。最近、診療放射線技師が主人公のテレビドラマが放送され、我々の仕事内容も少しずつ知っていただけるようになったと思いますが、ドラマで表現された診療業務以外の仕事もあります。

放射線を取り扱う専門家として、人の被ばく線量測定（被ばくの管理）、施設からの放射線漏えい線量測定（施設・環境の管理）、放射線を放出する物質の管理（放射線源の管理）など、放射線の安全な利用を徹底させるための放射線管理を行っています。

日々使用する画像診断装置については、日常点検・保守点検などの機器管理を実施し、医療の質の維持、患者さんの安全確保に努めています。また、近年の医療技術の高度化により、放射線関連の医療機器も進歩・発展を遂げてきています。この流れに遅れをとらぬよう、事務部と連携して高度医療に対応できる医療機器の導入・更新を計画的に行っております。昨年度は、一般X線撮影装置の更新、最新鋭のFPD（フラットパネルディテクタ：レントゲン撮影で用いられるX線を画像化する装置）を導入し、被ばくの低減化・検査時間の短縮を実現しました。今年度はマンモグラフィ装置の機器更新を予定していますので、改めて紙面上でもご紹介いたします。



読影風景

●医療被ばくの最適化の取り組み

日本は他国と比べCT装置の普及率が高く、診療の場面で放射線検査を受ける機会が多い傾向にあり、医療被ばくの増加について問題視した報道がされています。放射線検査を受けられる患者さんも気にされているところではないでしょうか？今般、医療法施行規則の一部改正により、放射線診療を受ける患者さんの医療被ばくの適正な利用を目的とした「診療用放射線の安全管理体制」の確保について規定されました。以下、当院における「診療用放射線の安全管理体制」について示します。

①診療用放射線の安全管理責任者の配置

医療放射線安全管理責任者（診療放射線技師）を配置しました。医療安全管理委員会の構成員となり、医療放射線の安全利用の取り組みを実施しています。

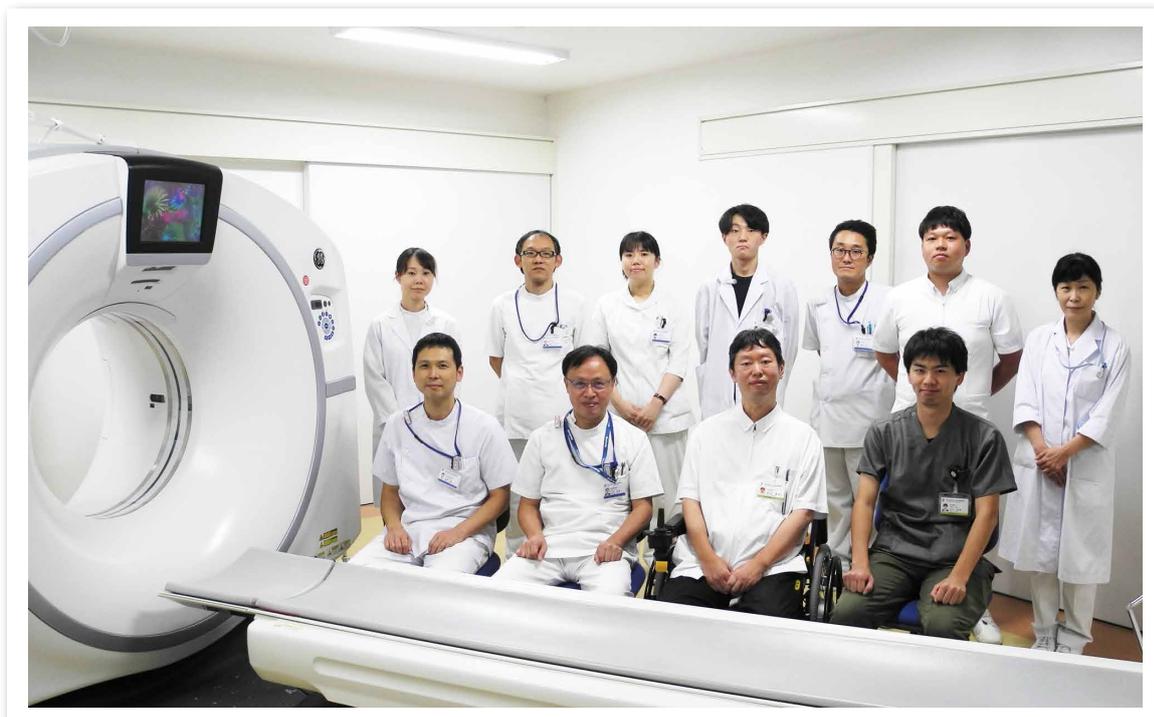
②診療用放射線の安全利用のための指針の策定

患者さんの医療被ばくの最適化を対して、放射線を利用する職員が適切に理解し、行動がとれるよう「診療用放射線の安全利用のための指針」を策定しました。

③放射線医療機器及び放射性医薬品の線量管理

定期的に放射線検査によって患者さんが受けた医療被ばく線量の評価を行っています。また、必要に応じて撮影条件の見直しなど可能な限り低線量で検査できる工夫をしています。当院では最新の放射線線量管理システムを導入して、放射線検査で使用された放射線線量データの一括管理しており、このシステムを利用してデータ解析・評価を行い、医療被ばくの最適化に努めています。

医療被ばくを少なくするために、検査で使用する放射線の線量を安易に少なくすることは、得られる医療画像の劣化の原因となり、診断にも影響が出てきます。患者さんの得られる利益（診断価値のある画像）を最大限に保ちながら、患者さんの受ける不利益（検査で受ける被ばく）を最小限に抑えることが医療被ばくの最適化であり、私どもの使命です。



ひこばえ通信 Vol.2

統括診療部長 浅野 耕助



みなさん、こんにちは。

前回の広島西医療センターニュースに寄稿させていただいたコラムが思いの外ご好評をいただきまして、なんと連載企画になりました！ 末永くよろしく願いいたします。

第2回の今回は前回紹介した“薬（ひこばえ）”を利用した古くからの日本人の営みを紹介したいと思います。

樹木の太い幹を伐採した辺縁から旺盛に生えてくる新しい枝と若葉の、たくましい生命力について思いをはせましたが、古来より日本人はこの生命力を自らの生活に取り入れてきた営みがあります。

一つは主に南アルプス山麓、今の山梨県で行われてきた“刈敷（かりしき）”です。地元では少し訛って“カッシキ”と呼ばれる米作りの農法です。近頃の優れた肥料がなかった時代、この地方の農家の人々は田畑の周囲に植えた落葉広葉樹のクヌギ（どんぐりのなる雑木）の幹を人の背丈の高さで伐採し、そこから生えてくるひこばえを刈って田植え前の水田一面に敷き詰めて肥料にしたということです。田植え前の春先の頃は、ひこばえの細い枝からクヌギの新芽が伸び始めて（いわゆる新緑ですね）、地中から吸い上げた養分を新緑の旺盛な光合成の作用でたくさんの栄養を蓄えているのですから、稲の成長に必要な養分として重宝したのでしょう。ひこばえは刈っても刈っても毎年新たに生えてきますので、日当たりのよい田んぼのあぜ道にクヌギを育てておけば、毎年安価に肥料が賄えたわけです。

二つ目は能勢地方、今の大阪府北部と兵庫県にまたがる地方の炭焼きです。この地方では平安時代から炭の原料として、これもクヌギのひこばえを利用してきました。こちらは親となる“台場クヌギ”から生えるひこばえを、炭の太さとして適当になるまで（おおよそ10年）育ててから伐採し炭を作ってきました。炭は古来暖をとったり、調理に火力として使われてきましたが、特にこの地方の炭は質がよく、千利休や豊臣秀吉が茶道に用いたことで有名になりました。山梨の刈敷の風習は廃れてしまいましたが、この地方の炭は現在でも“池田炭・一庫炭”と呼ばれて、みなさんよくご存じの“備長炭”と並んで高級炭の代名詞となっており、茶道の世界では欠かせない一品のようです。

自然界の生命力の強さもなかなかですが、それを利用する日本人の知恵も捨てたものではないですね。では次回もお楽しみに。



台場クヌギ

新人看護師に電子カルテの操作研修をしました★

電子カルテ操作教育担当副看護師長G

去る7月1日・8日の両日、新人看護師に電子カルテ操作の習得度を確保するための研修を実施しました。

今年度も看護部に48名の新人が入職しました。例年であれば基礎的な看護技術・電子カルテ操作などについて集合教育を行ってききましたが、今年度は新型コロナウイルスの影響により、各病棟を主体としての現場教育を実施し、その習得を図ってきました。

各病棟では教育プログラムを作成し、現場のニーズに沿った指導を行っていますが、例年とは違った苦勞も多々あったのではないかと思います。

研修中では、集団教育での緊張感、経験の少ない操作で四苦八苦しながらの研修生もいました。

研修担当副看護師長により指導を行いましたが、まだまだ不安を持った研修生もいるのではないかと思います。

今後も病棟での教育を充実して頂くと共に、研修担当者も研修生の個性、職場の違いを考えながら、新人が不安を感じないように教育を進めていければと考えています。

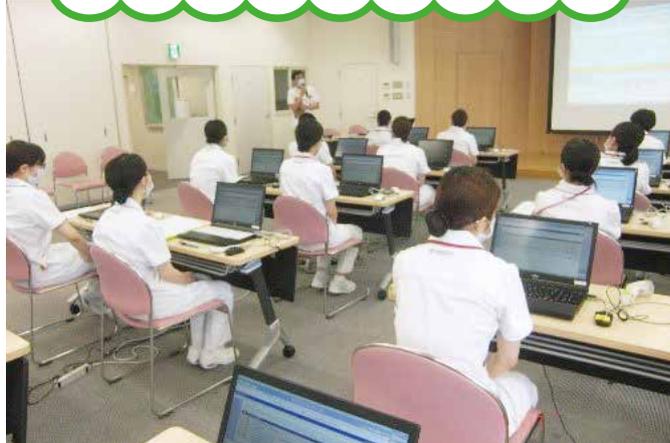
看護部だけでは不十分なため、医師や多職種はもちろんのこと、患者さんにも温かい目で見守って頂きながら成長できるよう指導していきたいと思います。

..... 研 修 風 景

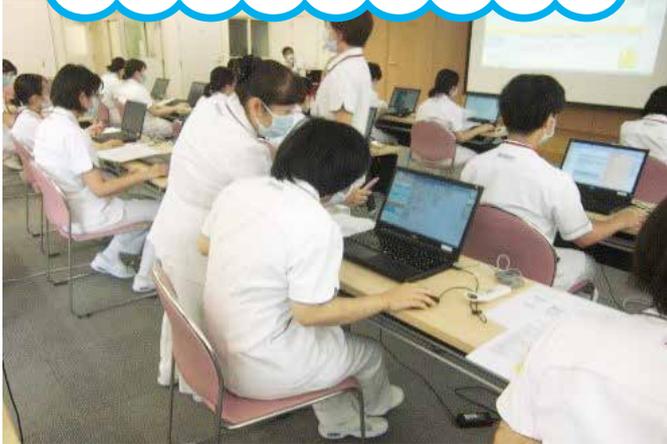
ドキ・ドキ



概要説明



こうするのよ



出来ているかな





感染対策実施について



No.0014275

感染症対策実施 医療機関



当院は新型コロナウイルス感染症対策
チェックリスト※に沿った
対策を実施しております。



日本医師会
Japan Medical Association

※協力：厚生労働省

独)国立病院機構広島西医療センター



院内における新型コロナウイルス 感染症対策チェックリスト

- 職員に対して、サージカルマスクの着用、手指衛生を適切に実施しています。
- 職員に対して、毎日(朝、夕)の検温等の健康管理を適切に実施しています。
- 職員が身体の不調を訴えた場合に適切な対応を講じています。
- 患者、取引業者等に対して、マスクの着用、手指衛生の適切な実施を指導しています。
- 発熱患者への対応として、事前に電話での受診相談を行う、または対応できる医療機関へ紹介する等の対策を講じています。また、発熱患者を診察する場合には、時間的または空間的に動線を分けるなどの対策を講じています。
- 受付における感染予防策(遮蔽物の設置等)を講じています。
- 患者間が一定の距離が保てるよう必要な措置を講じています。
- 共用部分、共有物等の消毒、換気等を適時、適切に実施しています。
- マスク等を廃棄する際の適切な方法を講じています。

日本医師会
Japan Medical Association

協力：厚生労働省

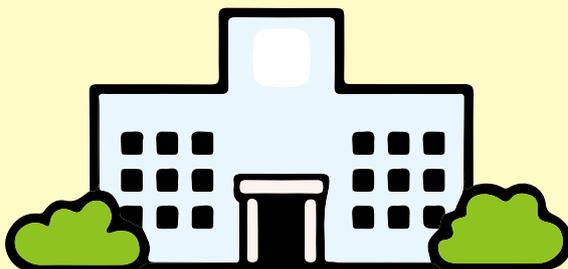
小児科の診療体制の変更について

現在、平日の8時30分から11時00までの診療受付で診療を行っておりますが、12月1日(火)から以下の診療体制に変更させていただきます。

小児科診療：月曜日 8時30分～11時00分

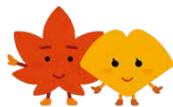
木曜日 13時00分～16時00分

(13時00分～14時00分は予防接種のみ 要予約)





患者図書室から



—10月27日～11月9日は「読書週間」—

「読書週間」という言葉をご存じでしょうか。

文化の日を中心としたこの期間に読書の普及を目的とした様々な行事が行われます。

(『読書週間』が始まる10月27日は、「文字・活字文化の日」)。

インターネットが普及し、簡単に情報が得られる現代、電車やバスの車内で、老若男女、多くの人が携帯を手にしています。(新聞や本を読んでいる人の姿は、ほとんど見かけなくなりました)

本が売れなくなった時代を反映するように、町の本屋さんの数も激減しました。

「読書」は以前ほど、私たちの身近なものではなくなりつつあるようです。

そんな読書に「ストレス解消」の効果があることをご存じでしょうか。「わずか6分間の読書で、ストレスが60%以上軽減される」という研究結果があり、その効果は、音楽鑑賞や散歩、コーヒータイムを上回るとのこと。

また、アルツハイマー病の予防にも効果があると言われます。

まずは、本を持ち歩くことから始めてみてはいかがでしょうか。いつもはスマホで時間を潰している通勤電車の中や、診察待ちなどのちょっとした時間を読書にあててみるのもよいかもしれません。

当院の患者図書室にもぜひ、お越してください。たくさん本と一緒に皆さまをお待ちしております。

—「読書」に関する、ビル・ゲイツとマイケル・ジャクソンの言葉—

子どものころからたくさん本を読んで自分でものを考えろと言われて育った。両親は、本や政治や、その他いろいろなことについて、子どもたちを交えて話し合った。



実業家 ～ビル・ゲイツ～



僕は読書が大好きだ。もっと多くの人に本を読むようアドバイスしたい。本の中には、まったく新しい世界が広がっているんだよ。旅行に行く余裕がなくても、本を読めば心の中で旅することができる。本の世界では、何でも見たいものを見て、どこでも行きたいところに行ける。

音楽アーティスト ～マイケル・ジャクソン～



開館時間 月～金 10時～15時 (土日・祝日・年末年始・第2月曜日をのぞく)
※第2月曜日が祝日と重なる場合、第4月曜日が休館となります。
場 所 正面玄関から入って直進 70m 先

2020年「読書週間」ポスター





暑かった夏も終わり、「食欲の秋」を迎えます。様々な味覚を楽しむ季節になりました。最近コンビニでも皮むきのりんごを購入することができるため、より手軽に食べることができるようになりました。そこで、今回は今が旬のりんごの栄養、選び方、保存方法について紹介します。

【りんごの栄養】

りんごは栄養が豊富です。りんごに含まれている栄養素にはカリウムや食物繊維、ビタミンCなどがあります。

- カリウム：体内の余分な塩分を排出するため、血圧の上昇を防ぎます。
- 食物繊維：腸の調子を整えて便秘解消に繋がります。また、コレステロールの吸収を抑える働きもあります。
- ビタミンC：抗酸化作用や鉄分の吸収を促す働きがあります。

このように栄養豊富なりんごですが、食べ過ぎると血糖値の上昇や中性脂肪の増加を招くため、1日1/2個を目安にしましょう。

【りんごの選び方】

おいしいりんごの選び方には次のようなポイントがあります。

- 皮：張りつつやがある物（ツヤがある物は成熟している証拠です）
- 軸：しっかりしている（軸がしっかりしていると栄養の吸収が良いと言われています）
- 重さ：重みがある（重量感がある物は果汁を豊富に含んでいます）
- 色：色付きが良い（日に当たることで赤く着色し、糖度が高くなります）

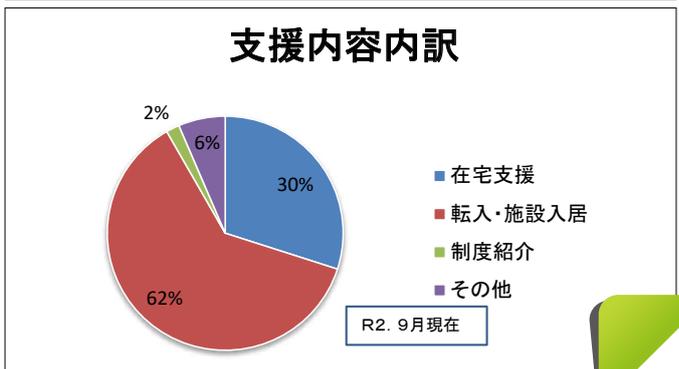
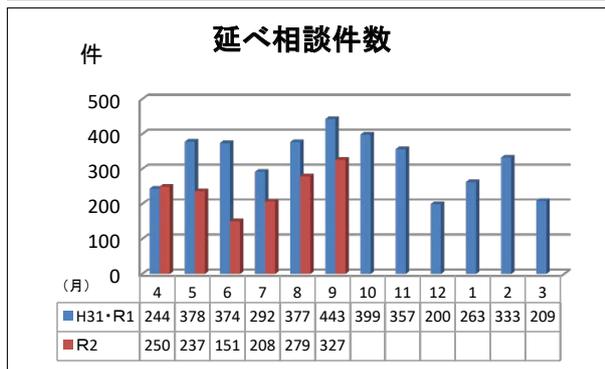
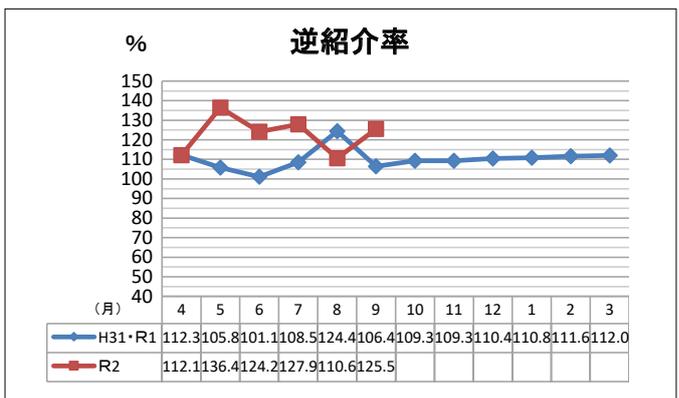
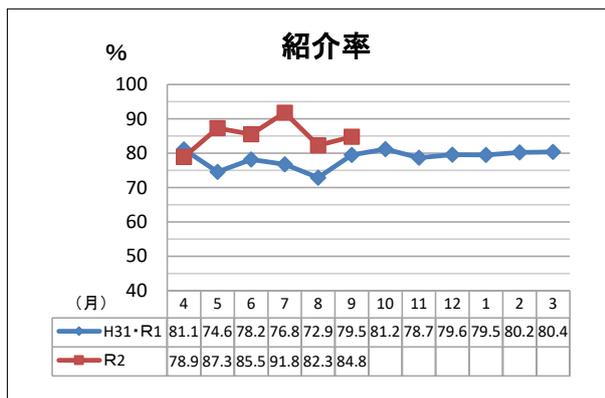


【りんごの保存方法】

- 温度：0～10℃の低温（野菜室より冷蔵庫が適しています）
- 保蔵方法：ビニール袋に入れて保存（そのまま保存すると冷蔵庫内の他の野菜や果物が傷んでしまう為、口をしっかり縛りましょう）
- 保存期間：冷蔵庫内で2週間～1ヶ月弱
 冷蔵庫に入れない場合は温度変化の少ない冷暗所で保管しましょう。その場合の保存期間は、冷蔵庫に入れた場合の半分程度になります。また、りんごは皮をむくと変色します。すぐに食べない場合はレモン汁や塩水につけると変色を防ぐことができます。

お店でりんごを見かけた際には、ぜひ旬のりんごを手にとってみてはいかがでしょうか。

地域医療連携室実績報告



外来診療担当医表

広島西医療センターホームページでも紹介しています。ご利用ください。
<http://www.hiro-nishi-nh.jp/>

広島西医療センター

※受付時間 午前8時30分から午前11時まで

…前号からの変更箇所

令和2年10月1日現在

		月	火	水	木	金	備考	
総合診療科	初診	生田 卓也	亀谷 貴浩	亀谷 貴浩	河口 達登	生田 卓也	下記の専門領域以外の新患	
	再診	河口 達登	生田 卓也	生田 卓也	亀谷 貴浩	亀谷 貴浩	木曜日初診・再診隔週	
内科	1診	呼吸器/血液	広大(呼吸器)	宗正昌三(血液)	下村 壮司(血液)	広大(呼吸器)	再診外来予約制	
	2診	消化器/肝臓	藤堂祐子/山中秀彦(消化管)	兒玉英章(肝臓)	山中秀彦(消化管)	兒玉 英章(肝臓)		藤堂祐子(消化管)
	3診	内分泌代謝/糖尿病	/	太田逸朗(内分泌代謝・糖尿病)	太田逸朗(内分泌代謝・糖尿病)	太田逸朗(内分泌代謝・糖尿病)		/
	4診	血液	/	広大(血液)	黒田芳明(血液)	黒田芳明(血液)		新患担当医(血液)
	5診	循環器	藤原 仁(循環器)	/	藤原 仁(循環器)	広大(循環器)		藤原 仁(循環器)
	6診	腎臓/血液	倉恒正利(腎臓)	倉恒正利(腎臓)	/	/		広大(血液)
脳神経内科	1診	山本優美子	黒田 龍	渡邊 千種	牧野 恭子	檜垣 雅裕	予約制	
	2診	牧野 恭子 (パーキンソン病)	渡邊千種(物忘れ) (第2・4・5)	黒田 龍	檜垣雅裕(頭痛)	黒田 龍	予約制 PM	
CAPD 外来		倉恒 正利	倉恒 正利	/	倉恒 正利	倉恒 正利	予約制 PM	
インスリンポンプ外来		太田 逸朗	/	/	/	太田 逸朗	予約制 PM	
禁煙外来		/	担当医	/	/	/	PM2~4 予約制	
小児科	一般外来	大野 綾香	大野 綾香	大野 綾香	大野 綾香	大野 綾香		
	専門外来	予防接種※	慢性外来	乳児健診(予約制)	慢性外来	/	PM※は月曜日が休日の場合火曜日	
小児科	小児筋ジストロフィー	古川年宏・玉浦 萌	古川年宏・玉浦 萌	古川年宏・玉浦 萌	古川年宏・玉浦 萌	古川年宏・玉浦 萌	予約制	
	重症心身障害	河原 信彦	河原 信彦	河原 信彦	河原 信彦	河原 信彦		
	発達外来	湊崎 和範	湊崎 和範	湊崎 和範	湊崎 和範	湊崎 和範		
	小児心身症	湊崎 和範	湊崎 和範	湊崎 和範	湊崎 和範	湊崎 和範		
	神経外来	/	/	/	/	石川暢恒(第3)		
補装具		/	/	/	/	木村(第2・4)	予約制	
外科	初診	石崎 康代	今岡 泰博	嶋谷 邦彦	米神 裕介	嶋谷/今岡/石崎/米神	金曜日交代制	
	再診	嶋谷 邦彦	米神 裕介	石崎 康代	今岡 泰博			
整形外科	初診	宗盛 優	櫻井 悟	永田 義彦	/	根木 宏	木曜日手術日	
	再診	根木 宏	永田 義彦	根木 宏	/	永田 義彦		
	再診	(永田義彦/櫻井 悟)	宗盛 優/(根木 宏)	櫻井 悟/(宗盛 優)	/	宗盛 優/(櫻井 悟)	月曜日()手術	
泌尿器科	1診	神明 俊輔	神明 俊輔	神明 俊輔	藤井 慎介	神明 俊輔		
	2診	山中 亮憲	浅野 耕助	浅野 耕助	山中 亮憲	浅野 耕助		
産婦人科		新甲 靖	/	/	新甲 靖	/	予約制	
皮膚科		稲束有希子	稲束有希子	/	稲束有希子	稲束有希子	水曜日手術日	
眼科		広大医師AM	/	/	/	/	第2・第4月曜日	

●予約窓口●

- ・患者さんからの直接予約・予約変更は、平日13時~16時までに予約センターへご連絡下さい。
- ・医療機関からの予約 (CT・MRI 含む) は、地域医療連携室へご連絡下さい。
- ・予約窓口がわからない場合も、地域医療連携室にご連絡下さい。

■病院代表電話番号 TEL (0827)57-7151 ■予約センター(直通) TEL (0827)59-0251

■地域医療連携室 ダイヤルイン (0827)57-7183(内線2140) FAX (0827)57-7701